



「^{そとにわ}うめきた外庭SQUARE」の地域関係者向け先行オープンについて

独立行政法人都市再生機構（UR）は、パートナー事業者^{※1}とともに、うめきた周辺地域への「みどり」の波及に関する先導的事業に取り組むこととしています。^{※2}

この度、2023年3月末までの「1000日プロジェクト」として、「みどり」のリビングラボ”をコンセプトに、地域の方々と連携したプログラムや協力企業等による新たな暮らしの仕組みづくりの実証実験等を展開する活動の拠点「うめきた外庭 SQUARE」を地域の関係者に向けて先行して開設いたします。

これは、政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」に基づき、基本的な感染防止策を講じつつ、まずは地域の方々の来場を想定したウィズコロナ社会への対応に資する試行的な取り組みから始めるものです。

今後、社会情勢やイベント等開催の安全性を考慮しつつ、段階的に活動を拡大していくこととし、7月下旬以降にグランドオープンを予定しています。

■地域連携プログラム（例）

- ・地域の保育園等への活動空間の提供



■実証実験（例）

- ・自動走行する芝刈り機のテスト走行



※1 パートナー事業者は、下記の9者です。

阪急電鉄(株)、三菱地所(株)、大阪ガス都市開発(株)、オリックス不動産(株)、関電不動産開発(株)、積水ハウス(株)、(株)竹中工務店、うめきた開発特定目的会社、(株)日比谷アメニス

※2 2020年3月2日付の[お知らせ](#)を参照

<施設概要>

- 施設名 : うめきた^{そとにわ}外庭SQUARE
- 事業主体 : 独立行政法人都市再生機構
- パートナー事業者 : 阪急電鉄(株)、三菱地所(株)、大阪ガス都市開発(株)、
オリックス不動産(株)、関電不動産開発(株)、積水ハウス(株)、
(株)竹中工務店、うめきた開発特定目的会社、(株)日比谷アメニス
- 開設期間 : 2020年7月4日～2023年3月末(1000日間)
※当面は地域限定開設、2020年7月下旬以降 グランドオープン予定
- 設置趣旨 : 注目や話題を集めて人を呼び込みエリアの価値を高める魅力的な
取り組みとあわせて、地域の方々や行政とともに、試行錯誤しながら
段階的に“まちの将来ビジョン”を共有するための取り組みを進
めていくこと。



コンセプト
「みどり」のリビングラボ

ロゴデザイン



配置図

